

「第 65 回 石岡市美術展」



受賞作品集

※区分について

実行委員	市展の運営に携わるもの	委 嘱	実行委員に認められたもの
審 査 員	当該年度の石岡市展の出展作品を審査するもの	無 鑑 査	前年度に市長賞を受賞したもの
参 与	長年石岡市展の審査員を務め特別に認められたもの	学 生	高校生の出展者

日本画部門

市長賞



「高浜暮色」
菊地 美代子

【市長賞の講評】

筑波山を背景にした田園風景の
のどかな夕暮れ時の情景が良く表現
されて、また、もの悲しい雰囲気も漂い、
とても良い絵となっています。

教育長賞



「ひまわり」
久保 和子

奨励賞



「犬吠埼」
柏木 幸恵

日本画部門

奨励賞



「風」
高栖 敬

奨励賞



「鶏足山に咲くミツマタ群生し」
平塚 美津子

奨励賞



「晩秋」
荻沼 まさ子

奨励賞



「流鏝馬」
市川 信明

日本画部門全体の講評

風景作品は空気感を感じる作品もあり、全体的に年々レベルアップして良い傾向だと思えます。

他の展覧会も見学し、良いところは自分のものにするよう心がけてください。

委嘱者の方も一般の方のお手本となるよう精進してください。

洋画部門

茨城県知事賞



「再びの想い」
前島 悦子

【茨城県知事賞の講評】

画面全体から生命力を感じる。
また、対象物をしっかり捉え、自分なりの
思いを表現しようとする強い意図があり
ます。

市長賞



「人物 19-2」
赤野 誠之

【市長賞の講評】

何を想っているのかなあ — 日常のホッと
した、くつろいだ様子が淡い色調で丁寧
に描かれています。
人物全体のバランスもとても良い。
背景を工夫されたい。

洋画部門

教育長賞



「夏の果て」
菊地 菜穂美

奨励賞



「wall 24-2」
出地 章道

奨励賞



「夏果の彷徨」
幾本 明良

奨励賞



「秋日」
市村 京子

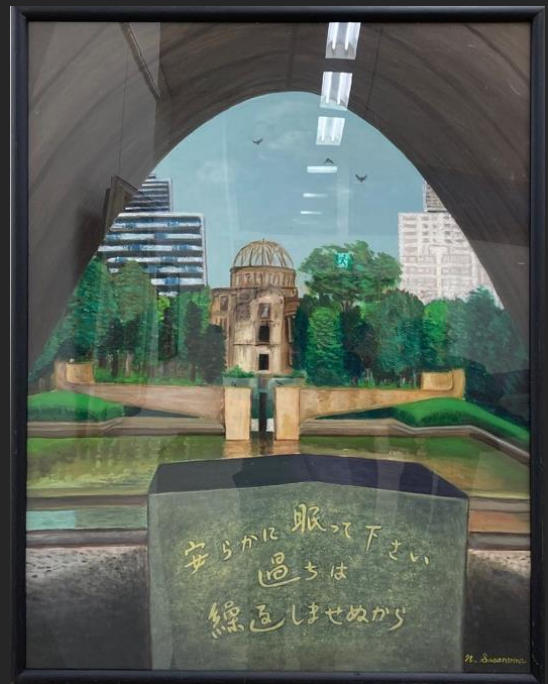
洋画部門

奨励賞



「東雲」
惣野代 和彦

奨励賞



「平和よ永遠なれ」
笹沼 登

奨励賞



「面とあそぶ」
鬼澤 和史

奨励賞



「木もれ日を感じて」
小林 仁美

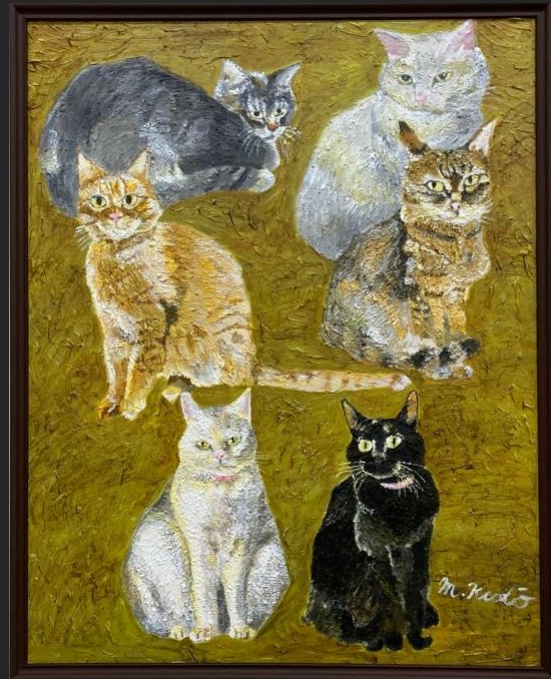
洋画部門

奨励賞



「P supernova Ex」
大圖 達也

奨励賞



「家族1」
工藤 昌宏

学生奨励賞



「感情スイッチ」
金 賢洙

洋画部門全体の講評

今年もそれぞれの作品を通して、作者の表現意図を強く感じる事ができました。
授賞に関しては、審査員が迷ってしまう場面がありました。
出展者の方々の力作に多くふれる事ができたからでしょうか。

彫刻部門

市長賞



「招き鉄」
石川 眞

【市長賞の講評】

方形を基調とした形の中にバランスと安定感があり、連動的な流れが表現されています。

また、金属加工の処理の仕方も大変良く優れています。

教育長賞



「みちくさ」
大和田 正人

奨励賞



「根子」
高木 文夫

彫刻部門全体の講評

彫刻部門は具象、抽象、仏像彫刻と様々あり、素材にも木、金属など変化に富んで、見ごたえのある展示となっています。

立体的な作品の出展が少ないので、増えることをお待ちしております。

工芸美術部門

市長賞



【市長賞の講評】

動きがあって、楽しい作品です。

「熱狂の三日間」

皆藤 正子

教育長賞



「昼下がり」

増山 みゆき

奨励賞

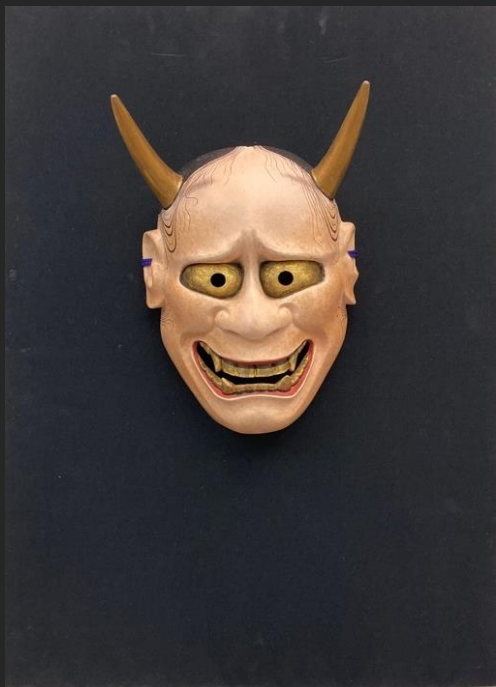


「黒獅子頭」

細矢 正志

工芸美術部門

奨励賞



「般若」
前島 義雄

奨励賞



「石岡から世界に飛ばたく!!
～広がれフレームランニングの輪～
～パラスポーツの輪～」
石井 勝

奨励賞



「大黒天」
鴫田 和夫

奨励賞



「花器 Twin」
大倉 敬行

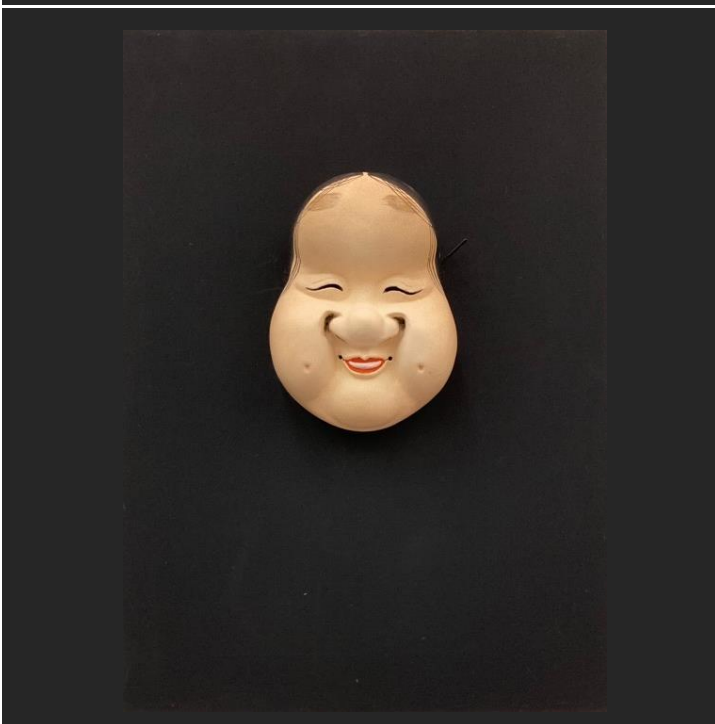
工藝美術部門

奨励賞



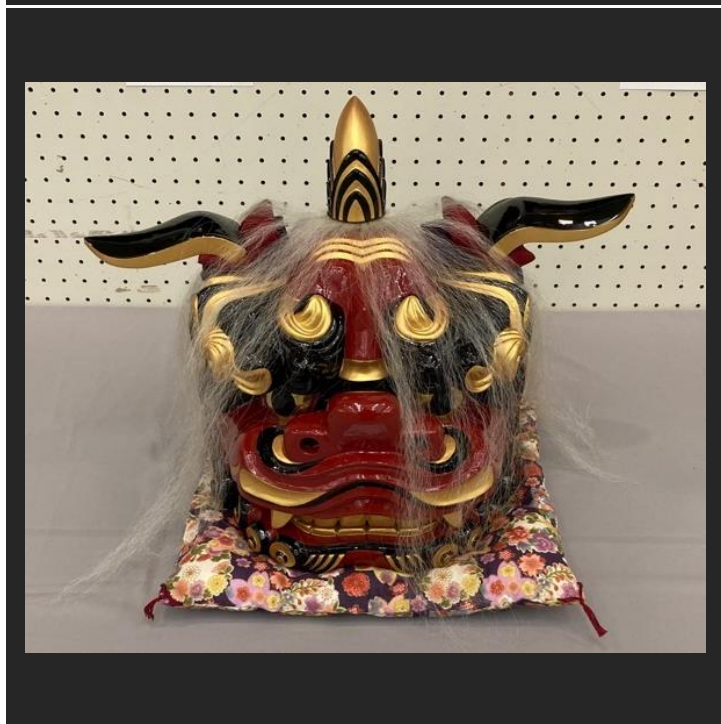
「猿田彦」
菊池 節夫

奨励賞



「乙」
八木 守

奨励賞



「獅子頭 宇津」
黒川 竹二

奨励賞



「面(中将)」
岩田 正

工芸美術部門

奨励賞



「天鈴」
秋元 美津子

工芸美術部門全体の講評

獅子頭は迫力があり、バランスのとれた良作。動きがあり、楽しい作品です。
織物は専門外のため判断に窮しましたが、良い作品です。

書部門

茨城県知事賞

「風雨順時」

大久保 恭子



【茨城県知事賞の講評】

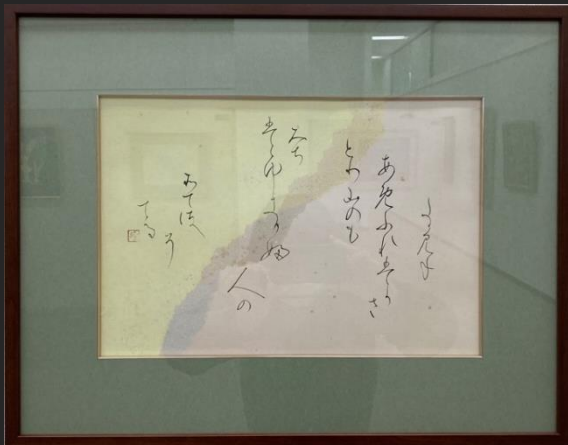
表現語句の意を思わせる作になっています。

自然に沿って生きる文人風の軸に仕上がっています。

市長賞

「寸松庵」

照沼 鳳泉



【市長賞の講評】

寸松庵の古典を一首取り出して作品にしています。

努力と真面目な作品にしているところが良かったです。

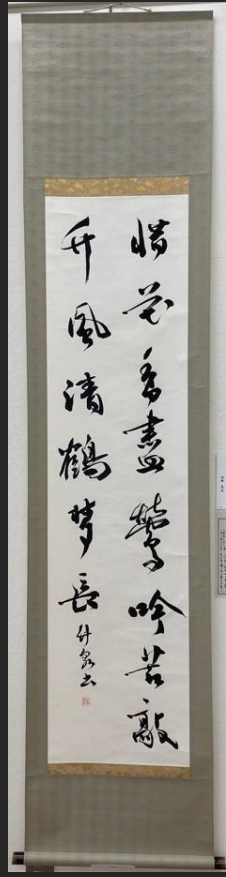
穂先の生かし方とリズムを、明年には生かしてほしい。

書部門

教育長賞

「七言二句」

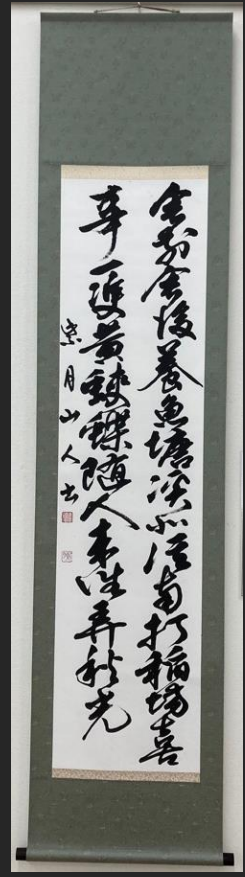
石井 克夫



奨励賞

「唐詩」

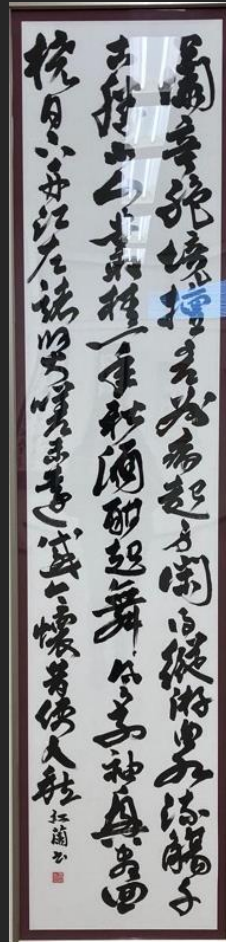
美留町 紫月



奨励賞

「蘭亭」

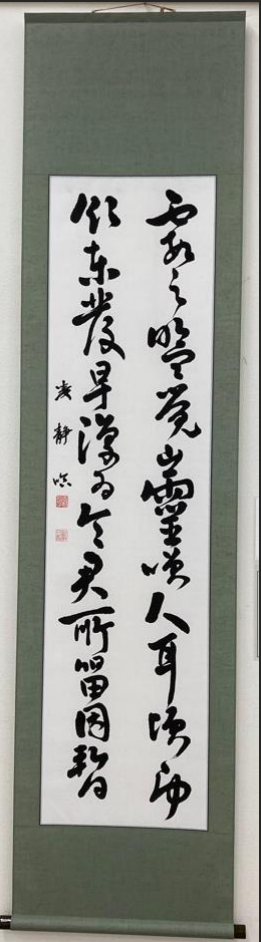
平岡 紅蘭



奨励賞

「致子虚病叟社文」

田村 凌静

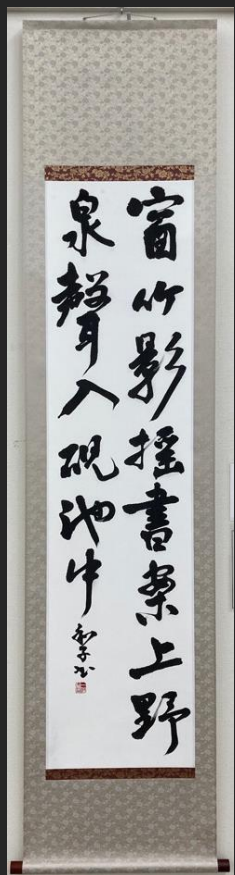


書部門

奨励賞

「七言二句」

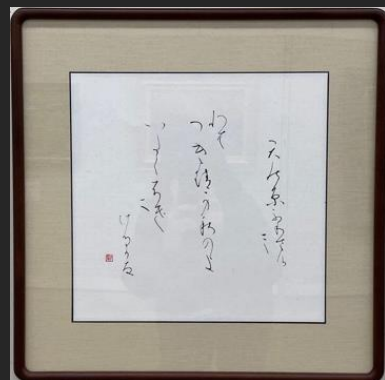
谷仲 和子



奨励賞

「金槐和歌集」

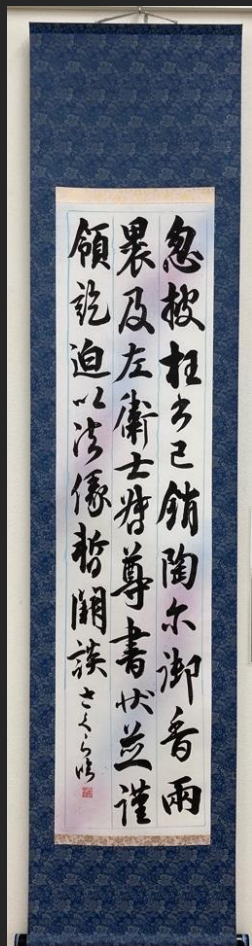
宮部 彩月



学生奨励賞

「臨 忽披帖」

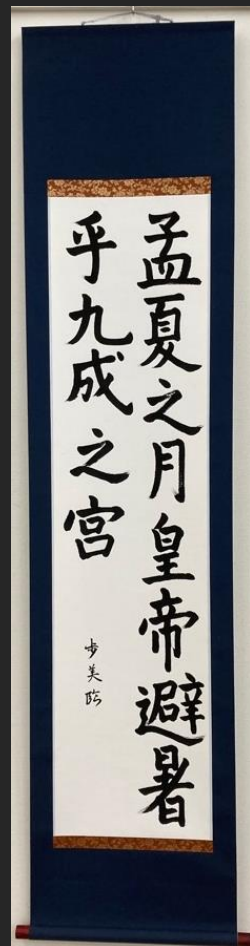
金久保 さくら



学生奨励賞

「臨 九成宮醴泉銘」

野村 歩美

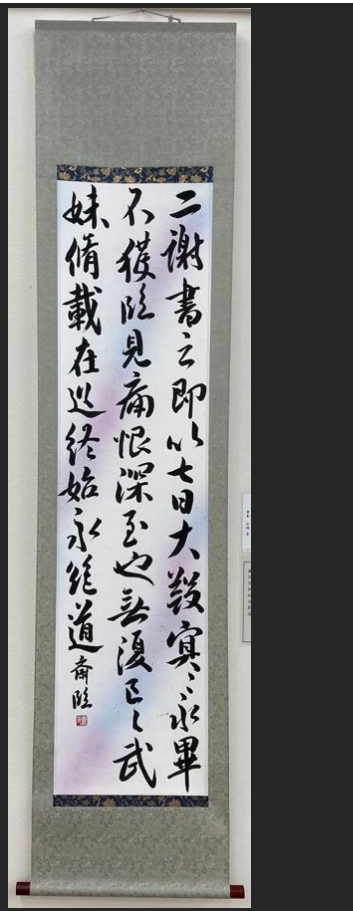


書部門

学生奨励賞

「臨二謝帖」

小嶋 斎



書部門全体の講評

本年の市展出展作は出展数の減少にあらわれているように、意欲的な作が少なかったですが、新規に出展された方で目を引く作があったので、ほっとしました。

委嘱者作は総じて良い作でした。自分の作をしっかりと書くようにして、後続の方達へも影響を及ぼしていただきたい。

写真部門

茨城県知事賞



「森のランタン」
島田 保富

【茨城県知事賞の講評】

見事に光を捉え、切り取り方やピントも
良く、感性の良さを感じる力作です。

市長賞



「孫の健康祈願」
小澤 保

【市長賞の講評】

孫の健康を祈る気持ちが表現された
作品です。

石岡愛を感じます。

写真部門

教育長賞



「スミマセン」
櫻井 重夫

奨励賞



「蝶①」
櫻井 和雄

奨励賞



「なかよし」
小林 優

奨励賞



「路地」
小林 一男

写真部門

奨励賞



「錦秋」
石上 富夫

奨励賞



「十三年目の久之浜」
川田 みのる

学生奨励賞



「映す」
糸賀 笑心

写真部門全体の講評

出展点数が減る傾向にあり、もう少し出展できる工夫を。

作品の内容は良いので、作品の仕上げとなる額装まで気を配ってほしいと思います。

デザイン部門

教育長賞



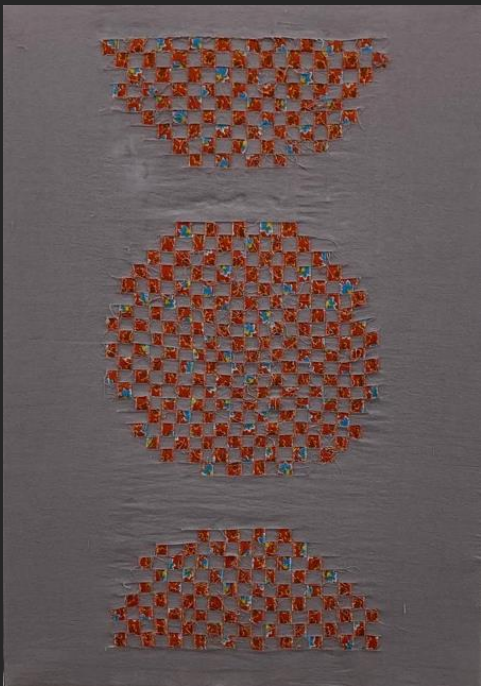
「あたま ころろ じぶん」
森 夢華

奨励賞



「幸せに満ちた子」
竹内 理恵

学生奨励賞



「組んだ模様(テキスタイル)」
藤田 芽生

デザイン部門全体の講評

作品の数は少ないものの、レベルが高く、評価に悩みました。

学生の作品でも、良い作品、レベルの高いものが多くありました。